ISO TC154 2020年総会　報告

**ISO TC154: Process, data elements and documents in commerce, industry and administration**

**Chair: Hongru (Judy) Zhu (China)**

**国内審議会：NPO日本ネットワークセキュリテイ協会（JNSA）**

**2020年総会スケジュール：**

Opening Plenary: 7月17日 17:00-18:30

JWG1: 7月24日21:00- 22:30、8月18日 21:00- 22:30

WG Report: 8月20日 20:00- 23:00

Closing Plenary: 8月27日 21:00- 23:00

**JWG1: EDIFACT Syntax**

EDIFACTシンタクスの開発を行ってきた、国連CEFACTとの合同WG。現在はEDIFACTシンタクスのメインテナンスを担当している。

本総会期間では次の2件につき審議を行った。

* ISO9735-10（EDIFACTシンタックス：サービスコード）につき、コード表の改訂（例：新メッセージタイプコード（GOVCBR: Government Cross Border Regulatory Message, VERMAS: Verified Gross Mass Messageなど）の追加を実施すべきとの提言が行われた。
* ISO9735-11 (Version 3 compatible profile for Version 4 of ISO 9735)の原案作成審議。

**WG4: e-documents**

AWI36100 (Document Metamodel) は更に審議を進め、2021年3月までにCD投票を行う。

**WG5: Date and time**

ISO/CD 34000“Date and time—Concepts and vocabulary”はDIS投票にかける。

ISO/AWI 34300“Date and time—Codes for calendar systems” は審議を進め、2021年6月までにCD投票を行う。なお、CD投票前にカレンダーシステムのコードを登録するための登録機関を設定しようとしている。

また、ISO8601：Date and timeをHorizontal deliverables（汎用標準）にするようISO事務局に提言する。

**WG6: Trusted eCommunication**

* 日本とETSI（欧州電気通信標準化機構）と共同で提案したISO14533シリーズ（電子署名付き文書の長期保存）の名称を次のように変更することとした。

ISO 14533-1 Information technology — Long term signature — Part 1: Profiles for CMS Advanced Electronic Signatures (CAdES)

ISO 14533-2 Information technology — Long term signature — Part 2: Profiles for XML Advanced Electronic Signatures (XAdES)

ISO 14533-3 Information technology — Long term signature — Part 3: Profiles for PDF Advanced Electronic Signatures (PAdES)

ISO 14533-4 Information technology — Long term signature — Part 4: Attributes pointing to (external) proof of existence objects (PoEAttributes)

* CAdESは定期評価（Systematic Review）に基づき改訂を行う。
* XadESは2020年9月にDIS投票を開始する。
* 韓国より提案中のISO/WD TR 19626-3 “Trusted Communication Platforms for Electronic Documents -Part3: implementation guideline”につきCIB投票（WG内投票）を行う。

**WG7: Digital Business**

ISO/AWI 5054-1 “Specification for an Enterprise Canonical Model — Part 1: Architectureを2021年6月までにCD投票にかける。

ISO 15000-5:2014（CCTS: Core Component Technical Specification）をHorizontal deliverables（汎用標準）にするようISO事務局に提言する。

**JWG8: Logistics data contents and process**

ISO/WD 23355 “Visibility data interchange between logistics information service providers”を2021年6月までにCD投票を行う。なお、当標準は日本・中国・韓国で行っているコンテナ貨物の情報共有システム（NEAL-NET）にインパクトがあると考えられる。

以上

追記：

ISO TC321 : Transaction Assurance in E-commerce

1. PWI 5107 電子商取引における製品品質評価情報の交換に関する指針

電子商取引のサプライチェーンにおいて製品の品質評価情報を交換するための枠組み／共通モジュール、受理のための最小限の情報のデータモデル、並びにデータ構造及び拡張の方法

②　 PWI 5106　電子商取引における製品トレーサビリティ情報の共有に関する指針

電子商取引における製品トレーサビリティ情報の共有に関する一般原則、電子商取引のサプライチェーンコンテキスト、重要な追跡イベント、共有手順、及びデータ共有に関する要求事項